

# みよちゃん

社協だより

104

令和7年7月10日発行  
御代田町社会福祉協議会



## 笑顔集めて、笑顔広げて

第四十回ふれあい広場実行委員長

尾台羊一

♪ほほえむ眼差しの暖かさ

生きている生きている助け合いながら  
見つめるその瞳光輝いて…(一部省略)  
ふれあい広場に集う誰かときっとふれあう  
(ふれあい広場テーマソング「風の街」二番より)

今年も、たくさん笑顔が集まりました。  
町内の地区社協、町内外の障がい者施設、  
他各種団体、中学生のボランティアの皆様、  
そして「ふれあいステージ」にご参加頂いた皆様等々…。会場では「久しぶり、元氣だったあ？」などの声を聞き、また新しい出会いを楽しんでいる様子も目にしました。  
今回は四十回という節目の年となりました。私も「ふれあい広場」に関わって三十年を越えますが、実行委員長を務めてみて、改めて実にたくさんの方々のご協力と笑顔が集まり開催されていることを実感。厚く厚く御礼申し上げます。

誰にでも微笑む眼差しを向け、生まれた笑顔を隔てなく広げ、また来年、ふれあい広場に持ち帰れますようお願いしています。

# 広場

2025 5月11日



## Forcus



# 第40回 ふれあい



令和6年度御代田町社会福祉協議会の主な事業報告及び決算の概要は、次のとおりです。

## 1 共同募金分配金事業

共同募金分配金額：2,087,686円

- (1) 一人暮らし高齢者むつみ会 開催回数：11回
- (2) おせち料理配達事業 食数：22食
- (3) 第39回みよた町民ふれあい広場  
・5月12日(日) 龍神の杜公園
- (4) 第46回御代田町社会福祉大会 参加者数：120名
- (5) 社協報「みよちゃん」3回発行(101号～103号)
- (6) ボランティア地域活動団体助成 12団体  
福祉関係団体助成 3団体

## 2 相談支援事業(町委託)

新規相談者：25名 継続支援者：56名

- (1) 生活福祉資金(長野県社協委託) 1件
- (2) 暮らしの資金 10件
- (3) フードバンクみよた事業  
・寄付数：18,968個、3,752.8kg  
・寄付者：284件  
・配布先：延べ1,215件
- (4) 家庭訪問等による学習・生活支援(長野県委託)  
登録者数：2名 実施回数：72回

## 3 御代田町ボランティア地域活動センター(町委託)

登録数：個人34名 団体：21団体(353名)

- (1) 住民参加型有償在宅サービス「ええっこ」及び  
買物代行サービス「えんじよの」の運営
- (2) ボランティア団体及び福祉関係団体事務  
・御代田町ボランティア結愛の会  
・安心コール たっしゃ会  
・御代田町傾聴の会  
・ベルハート  
・御代田町ボランティア地域活動連絡協議会  
・御代田町シニアクラブ連合会  
・御代田町身体障害者福祉協会  
・御代田町遺族会
- (3) 常設型災害ボランティアセンターの運営  
・能登町災害ボランティアセンターの運営応援派遣  
・災害ボランティア活動派遣
- (4) 災害時への備え  
・資機材の備蓄、研修会への参加
- (5) 地区社会福祉協議会活動の支援  
・社協会費から地区社協への助成総額：3,448,400円  
・日赤活動資金交付金の配分総額：355,700円
- (6) ファミリーサポートセンター(町委託)  
・支援延べ回数：436回

## 4 つながりサポート事業(地域女性活躍推進交付金事業)

- (1) 訪問対応：175件
- (2) サポートルーム来訪：366件
- (3) 広報活動「御代田町女性活躍サイト」更新
- (4) 生理用品の無償配布
- (5) 椅子ヨガ体験とお茶会の開催

## 5 研修、視察、実習等の受け入れ及び参加：12回 各地区サロンへの職員派遣：22回

## 6 介護保険事業

- (1) 訪問介護事業(ハートピアみよた)  
延べ訪問回数：6,349回
- (2) 通所介護事業(ハートピアみよた)  
延べ利用者数：9,868名
- (3) 居宅介護支援事業(ケアプラン作成)  
延べ作成者数：1,553名
- (4) グループホームみよた(認知症対応型共同生活介護)  
延べ利用者数：3,010名
- (5) サテライト事業所グループホームきくちゃん家  
延べ利用者数：3,170名

## 7 障害者総合支援法に基づく事業(ハートピアみよた)

- (1) 居宅介護(自立支援給付、地域支援事業)  
延べ訪問回数：2,519回
- (2) 基準該当生活介護(デイサービス事業)  
延べ利用者数：142名

## 8 やまゆり共同作業所

- (1) 障害者総合支援法に基づく地域活動支援センター(町委託)  
延べ利用者数：713名
- (2) 特定相談支援事業・障がい児相談支援事業  
延べ利用者数：205名
- (3) 障害者総合支援法に基づく生活介護事業  
延べ利用者数：1,240名
- (4) 障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業  
延べ利用者数：3,766名
- (5) 児童福祉法に基づく放課後等デイサービス事業  
延べ利用者数：1,294名

## 9 介護予防・地域支援事業(町委託)

- ・子育て応援ヘルパー派遣事業 延べ回数：61回

## 10 福祉有償運送事業

- ・延べ利用者数：61名
- ・延べ輸送回数：164回

## 11 独自事業

- (1) 家族サポート事業  
延べ利用回数：311回
- (2) 預かりサービス事業  
延べ利用者数：79名
- (3) 車椅子・リフト車貸出事業  
・車椅子延べ回数：25回  
・リフト車延べ回数：21回

## 12 御代田町地域福祉センターの運営(町指定管理)

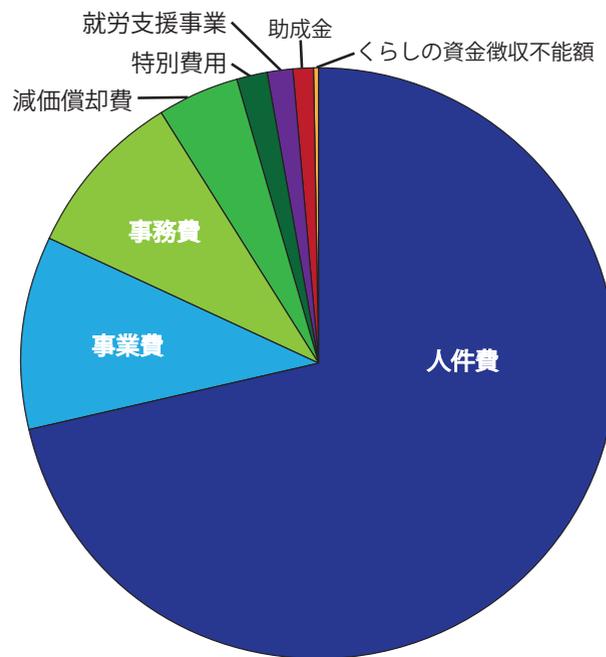
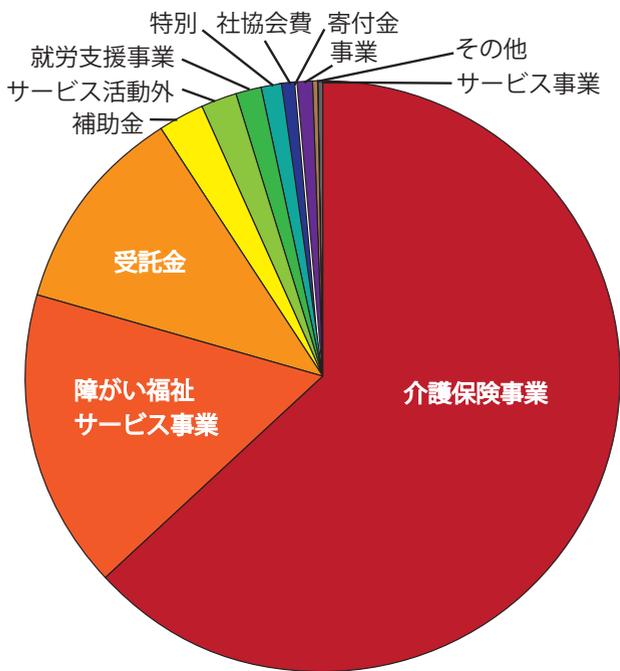
- ・一般浴場の運営  
開館日数：306日  
延べ入浴者数：9,059名

# 令和6年度事業活動収支

収益		
項目	金額(円)	構成比
社協会費収益	3,753,000	0.99%
寄付金収益	386,561	0.10%
補助金収益	9,001,617	2.37%
受託金収益	44,055,420	11.59%
事業収益	2,264,081	0.60%
介護保険事業収益	240,631,462	63.31%
就労支援事業収益	5,417,663	1.43%
障がい福祉サービス事業収益	61,401,153	16.16%
サービス事業収益	1,001,650	0.26%
その他	591,180	0.16%
サービス活動外収益	7,365,918	1.94%
特別収益	4,196,820	1.10%
収益計(A)	380,066,525	

費用		
項目	金額(円)	構成比
人件費	269,514,913	72.15%
事業費	40,166,107	10.75%
事務費	34,333,492	9.19%
就労支援事業費用	5,266,705	1.41%
助成金費用	4,268,400	1.14%
減価償却費	17,096,525	4.58%
国庫補助金等取り崩し額	△3,254,861	△0.87%
徴収不能額(くらしの資金)	285,000	0.08%
サービス活動外費用	0	0%
特別費用	5,894,686	1.58%
費用計(B)	373,570,967	

当期活動増減差額(A-B) 6,495,558円



## 令和6年度活動



ファミサポ交流会



ふれあい広場



御代田町手話交流会

# 新人職員紹介



## 箕輪晃浩くん デイサービス勤務／社会福祉士・介護福祉士

入職しようと思ったきっかけは、大学三年次の実習で訪れた時でした。各地区に訪問し住民のお話やそれぞれ特性のある地域性に触れ、地域福祉の素晴らしさを実感しました。その後ボランティアにも参加し、「私もこの御代田町で地域住民の方とそれぞれの地域性を大切にして地域づくりを一緒にしていきたい」と強く感じました。

私の最近の趣味は、筋トレとダーツです。ダーツでは、いつか大会に出て優勝したいです!あと、小さい頃から野球もやってたのでみるのもプレーするのも好きです!

私の第一希望であった御代田町社会福祉協議会に就職できて、嬉しい気持ちでいっぱいです。いずれは地域の皆さんと一緒にそれぞれの地域性を活かした地域づくりをしていきたいです。よろしくお願いします。



## 内堀陽菜さん グループホームきくちゃん家勤務／介護福祉士

### 【社協に入ったきっかけ】

専門学校の1年生の時に実習で行かせていただいて、私自身御代田で生まれ育ったことでもあります。地元の安心感があり、職場環境もとても良くて、これからも御代田の良さに触れこの街の笑顔を守っていきたく思ったのがきっかけです!

### 【趣味、好きな事】

音楽聴くのが好きでアーティストでは1番 ONEOKROCK が好きです!あと、運動するのも好きでたまにウォーキングやランニングをします!

### 【最後の一言】

沢山の方と交流を深めたいです。元気ハツラツで頑張ります!



## 樋口楓馬くん やまゆり共同作業所勤務／社会福祉士

### 【社協に入ったきっかけ】

私は実習・ボランティア・アルバイトで御代田町の社協と関わらせていただきました。そのたびに社協の職員同士や職員と利用者・地域の方たちとの関係性に魅力を感じました。社協への実習後、祖母が関わったことのある職員のことを「優しかった」などと嬉しそうに話す姿が見られました。私は地元である御代田町で人に寄り添う仕事をしたいと思ったことが入社へのきっかけとなりました。

### 【趣味】

私の趣味は音楽を聴くことです。高校まで部活や授業で音楽を学んでいたこともあり、クラシック音楽が好きです。気分を上げたい時やリラックスしたい時に聴いています。

### 【一言】

人と関わることが好きなのでこの仕事を通して多くの人と関わっていきたくと思います。不慣れな点もあるかと思いますがよろしくお願いします。

令和8年度 社会福祉法人御代田町社会福祉協議会の正規職員を募集します。

職種	採用予定人数	採用年月日	職務内容	受験資格
介護・ 総合職	正規職員 若干名	令和8年4月1日 (採用日から6ヶ月 間は試用期間)	① 法人運営、地域福祉事業の 企画運営、法人内事業所 における介護保険事業、障 がい福祉事業における高齢 者に対する介護・相談等の 支援事業に従事します。 ② 変形労働時間制(シフト制) を採用していますので、配 置された事業所によって、 業務内容や勤務日が異なり ます。また、夜間勤務を伴 う事業所(グループホーム) があります。	次に掲げる①から③のすべて を満たす方 ① 平成14年4月2日以降 に生まれた方 ② 社会福祉士もしくは介護福 祉士の資格を有する方、又 は介護職員初任者研修を修 了した方(令和8年3月末 迄に取得・修了見込みも可) ③ 普通自動車の運転免許を有 する方(AT限定、採用時 までに取得見込みも可)
受付期間・必要書類			申し込み方法	
令和7年7月1日(火)～8月8日(金)まで ① 職員採用申込書及び履歴書(市販も可) ② 写真(6ヶ月以内撮影のものを履歴書に貼付) ③ 資格証明書の写し(取得見込み者には別途お知らせ) ④ 最終学歴の卒業証明書の写し又は卒業見込み証明書 ⑤ 最終学歴の成績証明書 ⑥ 健康診断証明書 ⑦ 住民票抄本(本籍地は記載不要) ⑧ 作文(400字詰め原稿用紙2～3枚程度) ・テーマ「これまでの成功体験から得たものと 失敗体験から学んだこと」			採用申込書、履歴書及び作文用の原稿用紙は、下記 Webサイトに置いてあります。ご利用ください。 ① 持参による申し込み 受付期間の土日祝日以外の午前9時から午後5時迄に 「ハートピアみよた」に持参してください。 ② 郵送による申し込み 必要書類を、特定記録郵便などの確実な 方法で、下記住所に郵送してください。 ③ Webによる申し込み QRコード→ または町社協サイトから「職員募集情報」 <a href="https://miyota-shakyo.sakura.ne.jp/">https://miyota-shakyo.sakura.ne.jp/</a>	
※採用試験を8月28日(木)に行う予定です。(変更する場合あり)詳細は応募後にお知らせします。 【お問い合わせ先】御代田町社会福祉協議会 担当：荻原(電話 0267-32-1100)				



赤い羽根共同募金

ボランティア地域活動団体および  
福祉関係団体への助成金の募集

御代田町における地域福祉推進のため、  
昨年実施いたしました赤い羽根共同募金  
運動の財源を活用して、ボランティア地  
域活動団体及び福祉関係団体に対し、助  
成を行います。

お申込みは、

令和7年7月25日(金)まで

詳細は、御代田町社協福祉係まで  
電話：.0267-32-1100

令和7年度 ファミリーサポート協力会員養成研修

御代田町社協では、子育てをサポートして下さる地域の理解者を  
増やすため、ファミリーサポート協力会員養成研修を実施します。

お子さんが大きくなり時間がとれるようになった方や、子どもが  
大好きな方など、皆で地域の子育てを応援しませんか。皆さんのお力を  
ぜひお貸しください。

研修期間：令和7年9月22日(月)～12月15日(月)

受講料：無 料 うち12日間

応募要件：①全講座を受講可能な方  
②御代田町民、または勤務地が御代田町内の方  
③働くお父さん、お母さんを応援したい子どもが大好きな方

募集人員：15名 申込期限：令和7年8月29日(金)

申込み：上記QRコード(Googleフォーム)または、下記電話から  
お問合せ：御代田町社協福祉係 TEL：0267-32-1100

研修内容など詳細は、チラシを配布予定ですのでご覧ください。



# ボランティア便り

# とももろこし

発行 御代田町ボランティア地域活動連絡協議会

No.88



## 町ボランティア連絡協議会に参加して

西軽井沢ボランティアつくしの会 池田和博

三月六日に開催された「町ボランティア連絡協議会」に、つくしの会を代表して初めて参加させて頂きました。「当日は軽スポーツ有、運動しやすい服装で」とあった通り、本当に形式的な会議というより実際に体験の中で大切な事を学べた実感があります。パラリンピックでご存じの方もいると思いますが、白い的球にどれだけ近い位置にボールを投げて止められるかを競う「ポッチャ」を始め、十二本の番号付きのピンに木製の棒を投げ、その倒れ方で目標得点に近づける競技の「モルック」等、当日参加された初めましての方々とチームを組んでの対抗戦。

いずれの競技もルールやコツは理解したものの、体力や運動神経だけでは思うようにいかない面白い競技でした。大笑いで盛り上がる中、老若男女はもとよりの、障がいのある方もない方も、互いに称え合い励まし合って、それぞれができるやり方で一緒に楽しむ。そんな素敵な一日でした。

## 児玉玉寿会 南小三年生達と花植え



## むつみ会 お花見



## 北小コミュニティルーム

北小ボランティア 荻原道子

こんにちは。北小コミュニティルーム、通称ルームです！コミュニティルームとは、地域の方々と子ども達が関わり合う活動兼部屋の名前となっております。南小でもコミュニティルームはとも活発に活動されており、子ども達に大人気のお部屋になってしていると聞いております。北小の活動は主に二時間目休みに子ども達と遊ぶという事になっていて、昨年度までは、月に一回色々なゲームを持ってきて遊んでくれる方がいたり、時間が出来たからと言って遊びに来てくれる保護者の方がいたり、工作を用意して遊びに来てくれる保護者の方がいたり、ボランティアの方々のご厚意でなんとか成り立っているといった状況です。今年度は、回覧板でもお知らせをし、子ども達の為に一緒に活動してくれる方を募る予定です。常駐出来る方がいたら嬉しいです。



〇二六七—三—二〇六九

